

専用駐車場情報



【定休日】 毎週水曜日 【営業時間】 10時～19時



ポイントに関する重要なお知らせ！！

2019年2月1日より新しいポイントシステムに移行しました。つきましては、従来のポイントを還元させていただきたいと思っております。

では、どうするのか

従来のポイントは、1点100円で次回のお買い物の際にお使いください。

(ご使用期限は、2021年12月30日までです。)

ご使用期限を過ぎた場合には、従来のポイントは無効となりますので、ご注意ください！！

●急な都合で、休みが変更になることもございます。最新情報は、HP (<https://www.kind-iida.net/>) でご確認ください。

○印: 休みをいただきます。

11月・12月・1月の営業のご案内

○印: スクーリング休業日

【2019年11月】 ○印: イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

【2019年12月】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

【2020年1月】

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

人間の足は100人100様。合わせる靴は既製品。すんなり合うほうが不思議です。シューフィッターが合うよう調整します。



新企画

「まちゼミ」開催しました！

今回は、靴の洗い方やりました。



「革靴」が洗えるってこと知らない方が大半のようですね。

そこで、カインドでは、革靴が洗えるってことを知っていただきたいと思い今回の「まちゼミ」で、洗い方をお伝えするよう企画しました。1回に3名ということで、すぐに予約が埋まってしまうましたが、参加していただきました方々は、靴を洗うことを体験していただけて良かったと思います。革靴を洗ったら、とにかく乾かし方に気を付けていただくことです。革を濡らした後は、絶対に熱を加えないことがポイントなんです。

つまり、天日干しやストーブの前で乾かすことは絶対NG！ 風通しのいい日陰で自然乾燥さえすれば、革が固くなってしまふようなことはありません。そして、乾いた後に保湿の為に靴クリームや、スエードスプレーをかけておくだけでOKです。今回、ご好評でしたので、また次回(来年春の予定)も、まちゼミで靴の洗い方やります。気になっている方は、来年春、チラシが入るのを楽しみにお待ちください。



VOL.22 2019年10月20日

[ホームページ]は



カインド 9241 通信

メールは



発行：(有)カインド 〒395-0041 飯田市中心通り 3-14

ゆうメール



料金後納郵便
飯田支店

靴の配達カインドにやらせて下さい。



営業時間：10：00～19：00
定休日：毎週水曜日



カインドでは、経験豊富な私たちがご相談にのっています。

マスターコース挑戦奮闘記 No.1



自分の足の靴型制作中！！

今年の6月から、現在、日本に11名しかいない「マスターシューフィッター」の資格取得に29名の仲間たちと挑戦中です。内容や課題も高度ですが、メダク資格取得できるよう奮闘中です。

もっと、皆さんに**快適**に靴を履いていただく**為のお手伝い**ができるように、今、「マスターコース」取得に挑戦中です。6月と8月に2泊3日のスクーリングがありました。来月には3回目のスクーリングです。今まで経験したことや、知っていること以外の新しい知識と技術を身につけなければなりません。29名の楽しい仲間たちとのスクーリングは毎回ワクワクして参加していますが、詰め込む情報が膨大で、頭はいつもパンパン、パンク状態になります。

2回目のスクーリングの課題は、自分の足の靴型制作と、フットプリントとブランロックデバイスのデータから、自分の足の特徴をレポートにまとめることです。特に靴型制作は、今までやったこともなければ、製作現場を見たこともない初めての経験です。まったく新しい知識と技術が求められる課題で、四苦八苦です。



●四苦八苦の悪戦苦闘の続きは **次のページ** →



マスターコース挑戦奮闘記

No.2



石膏で作った私の足型



ベテラン靴職人のつり込み作業(底をつける前の作業)

足型を採っているところ

仕上がりの見事なこと！！

自分の足に合った靴を作成するために、
まず足型を採りました。出来上がった石

膏型を基に、靴型の基型を作っていただきました。それを自分の足のサイズデータを基に修正し、削ったりパテ盛りをしたりで、作り上げるんです。初めての経験で、おっかなびっくり削ったり、パテ盛りしました。良く解らないところは直接先生に電話をしてお聞きしながら仕上げていきました。靴型というのは、これほどまで、足のサイズデータを基に緻密な数字を反映させて作るんだってことを体験し、出来上がる靴をどれほど大切にしなければならないか、いろいろなパーツに関わる職人さんが、それぞれ本当に丁寧に仕上げられて、出来上がるのが靴なんです。それでもなかなか足に合った履きよい靴を作るのは難しいんです。それは、足が変化するからなんです。 四苦八苦の末、何とか靴型完成！！



この後、底をつけます。



靴型修正のパテ盛り

これを基に、職人さんに靴を作っていただきます。どんな靴になるかは、11月のスクーリングのお楽しみ！

次号につづく



出来上がった私の靴型



慎重にサイズデータに合わせて削ります。





又、子供靴についてお話してきました。



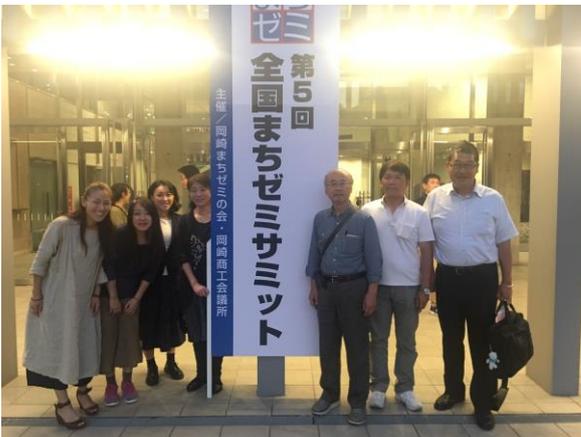
今年2回目、下條村で子育て中の若いお母さん方に、子供の足の成長と靴選びについてお話してきました。下條村では何年も前から、このような機会を設けていただけるので、本当にありがたいと思います。



自分の足のことも知らないし、靴の正しいサイズ選びや履き方も知らないで、靴を履いているのが親や、じいじ・ばあば世代。それでは、子供に正しい靴の選び方や履き方の指導ができません。小さいうちに、せめて正しい靴の履き方を身につけてもらいたいと思います。そうすれば、一生その子は靴を正しく履けるようになるはずですよ。将来、靴で足を痛めたり、いろいろなトラブルに合わないで済めばそれに越したことはありません。そんな思いで、伝え続けていきたいです。



「全国まちゼミサミット」に行ってきました。



カインドで、「まちゼミ」を始めて、7年くらいになるかな？今や全国で約400か所くらいで開催されるようになった「まちゼミ」。全国の仲間の集まる「全国まちゼミサミット」に初めて行ってきました。いろんな地域のいろんな商人の仲間が、集まって、情報交換する場です。分科会にも2つ出ました。

松井まちゼミ代表と笹井元商業界編集長お二人のパネルディス



カッションは、気づきの多い分科会で、改めて私たち商業者がお客様のお役に立つにはどうしたらいいのかのヒントをいっぱいいただきました。やること、やれることが山ほどあると、なお一層、気を引き締めて帰ってきました。私たちの役割を、キチンと果たすのが商売だと思います。

徳川家康が生まれた岡崎城。 右下は、竹千代と家康の石像です。